

次世代育成支援 行動計画 生活協同組合コープデリにいがた 行動計画（第5期）

職員が男女ともにその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図って、イキイキと働きやすい職場運営を促進していくために、次のように行動計画を策定し、取り組みを進めていきます。

1. 第5期 計画期間

2020年4月1日～2023年3月31日までの3年間

2. 目標と取り組み内容

目標1：職員が安心して就労できるよう、育児支援制度の周知を進めます。

- ① 制度の周知のために、にいがた版「就業のしおり」を発行します。
- ② Withニュース（連合会作成）の活用や、にいがた版の発行をめざします。

目標2：男性職員が更に育児に関われる環境整備を進めます。

- ① 男性1名以上の育休取得（数日間のみ取得でもよい）をめざし、制度を周知します。申請があった場合には体制を確保します。

目標3：正規職員の年次有給休暇取得率向上に取り組みます。

- ① 2020年4月～：計画最終年度までに、年度付与日数の40%以上とします。

目標4：正規職員の所定外労働時間の削減に取り組みます。

- ① 2020年4月～：長時間労働削減・休日適正取得といった、就労の適正化にむけて就労に関する各種情報を提供します。
- ② 計画期間最終年度にはフルタイムの労働者の法定時間外労働・法定休日労働時間の平均を45時間未満とします。

目標5：「子ども参観日」や、生徒対象の職場見学会を開催します。

- ① 子どもが、保護者である職員の働いているところを実際に見ることができる「子ども参観日」を実施します。
- ② 事業所周辺の小・中・高の生徒を対象に、職場見学ができる「見学会」を受け入れます。
- ③ 新卒の採用活動において、インターンシップを実施します。

以上